

小値賀町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

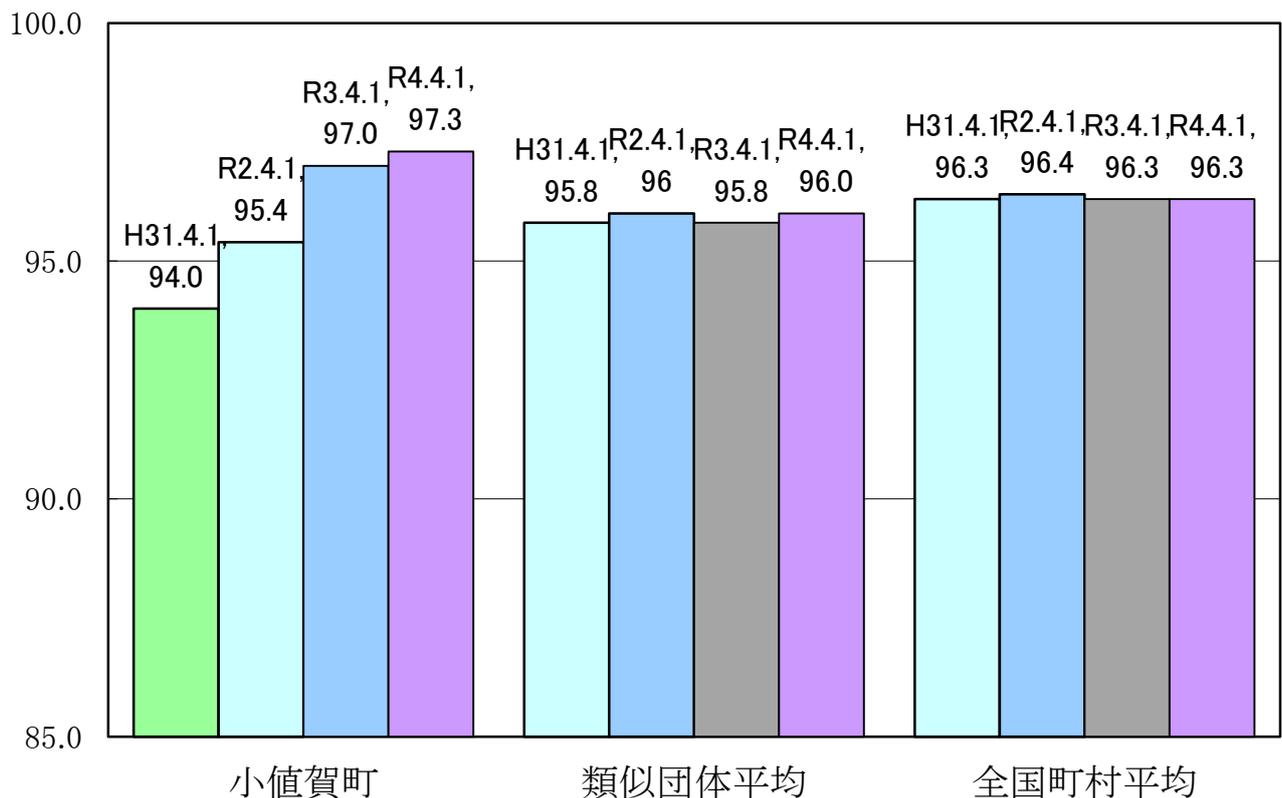
| 区 分 | 住民基本台帳人口 (令和4年1月1日) | 歳 出 額 A | 実質収支 | 人 件 費 B | 人件費率 B / A | (参考) 2年度の人件費率 |
|-----|------------------------|-----------------|---------------|---------------|---------------|------------------|
| 3年度 | 人 2,281 | 千円 4,026,193 | 千円 150,539 | 千円 613,456 | % 15.3 | % 15.7 |

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

| 区 分 | 職員数 A | 給 与 費 | | | | (参考)一人当た り給与費 B / A | (参考)町村類 型平均一人当 たり給与費 |
|-----|----------|---------------|--------------|--------------|---------------|---------------------------|----------------------------|
| | | 給 料 | 職員手当 | 期末・勤勉手当 | 計 B | | |
| 3年度 | 人 59 | 千円 187,346 | 千円 31,009 | 千円 73,859 | 千円 292,214 | 千円 4,952 | 千円 5,377 |

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
 2 職員数については、令和3年4月1日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））及び会計年度任用職員を含まない。
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
- 2 () 書きの数値は、地域手当補正後ラスパイレス指数を指す。地域手当補正後ラスパイレス指数とは、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレス指数。
(補正前のラスパイレス指数×(1+当該団体の地域手当支給率) / (1+国の指定基準に基づく地域手当支給率)により算出。)
- 3 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

※ 令和4年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

職員数が少ないため、職種区分間の人事異動及び経験年数階層の変動が大きく影響している。当町のラスパイレス指数は、以前に比べ類似団体平均、全国町村平均に近づいてきており、引き続き適正な管理に努める。

(4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

①給料表の見直し

[実施] 未実施]

実施内容（平均引下げ率、実施（実施予定）時期、経過措置の有無等具体的な内容（未実施の場合には、その理由））

（給料表の改定実施時期）【記入例】平成27年4月1日

（内容）一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、平均1.4%引下げ。当町では引下げ率が高くなる上位給の職員が少ないため、国の平均引き上げ率よりも低くなる。激変緩和のため、3年間（平成30年3月31日まで）の経過措置（現給保障）を実施。
他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

②その他の見直し内容

管理職特別勤務手当については、国と同様の支給条件で金額が異なる。単身赴任手当は支給なし。
(国 6,000円 当町 課長級 4,000円 班長級 3,000円)

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況 (令和4年4月1日現在)

① 一般行政職

| 区分 | 平均年齢 | 平均給料月額 | 平均給与月額 | 平均給与月額 (国比較ベース) |
|------|-------|----------|----------|--------------------|
| 小値賀町 | 41.3歳 | 288,500円 | 331,591円 | 319,790円 |
| 長崎県 | 43.6歳 | 319,256円 | 394,479円 | 352,684円 |
| 国 | 42.7歳 | 323,711円 | — | 405,049円 |
| 類似団体 | 40.8歳 | 294,774円 | 337,489円 | 324,022円 |

② 技能労務職

| 区分 | 公務員 | | | | | 民間 | | | 参考 |
|------|-------|-------|----------|-----------|----------------|-------------|------|-----------|------|
| | 平均年齢 | 職員数 | 平均給料月額 | 平均給与月額(A) | 平均給与月額(国比較ベース) | 対応する民間の類似職種 | 平均年齢 | 平均給与月額(B) | A/B |
| 小値賀町 | 37.6歳 | 3 | 222,600円 | 254,167円 | 238,100円 | 廃棄物処理業 | 47歳 | 306,000円 | 0.83 |
| 長崎県 | 53.2歳 | 117 | 335,190円 | 381,903円 | 355,929円 | — | — | — | — |
| 国 | 51.1歳 | 2,114 | 286,570円 | — | 328,416円 | — | — | — | — |
| 類似団体 | 48.7歳 | 2 | 282,958円 | 307,601円 | 298,277円 | — | — | — | — |

| 区分 | 参考 | | |
|------|---------------|------------|------|
| | 年収ベース(試算値)の比較 | | |
| | 公務員(C) | 民間(D) | C/D |
| 小値賀町 | 3,805,800円 | 4,266,500円 | 0.89 |

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータをしている。(平成30～令和2年の3ヶ年平均)

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

③ 教育職

| 区分 | 平均年齢 | 平均給料月額 | 平均給与月額 |
|------|-------|----------|----------|
| 小値賀町 | 30.3歳 | 217,200円 | 242,886円 |
| 長崎県 | 45.6歳 | 368,722円 | 417,413円 |
| 類似団体 | 39.7歳 | 270,865円 | 294,616円 |

(注) 1 「平均給料月額」とは、令和3年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額（国比較ベース）」は、比較のため、国家公務員と同じベース（＝時間外勤務手当等を除いたもの）で算出している。

(2) 職員の初任給の状況（令和4年4月1日現在）

| 区 | 分 | 小値賀町 | 長崎県 | 国 |
|-------|-----|----------|----------|----------|
| 一般行政職 | 大学卒 | 185,200円 | 185,200円 | 185,200円 |
| | 高校卒 | 154,600円 | 154,600円 | 154,600円 |
| 技能労務職 | 高校卒 | 140,000円 | 148,000円 | — |
| 教育職 | 大学卒 | 167,100円 | — | — |

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（令和4年4月1日現在）

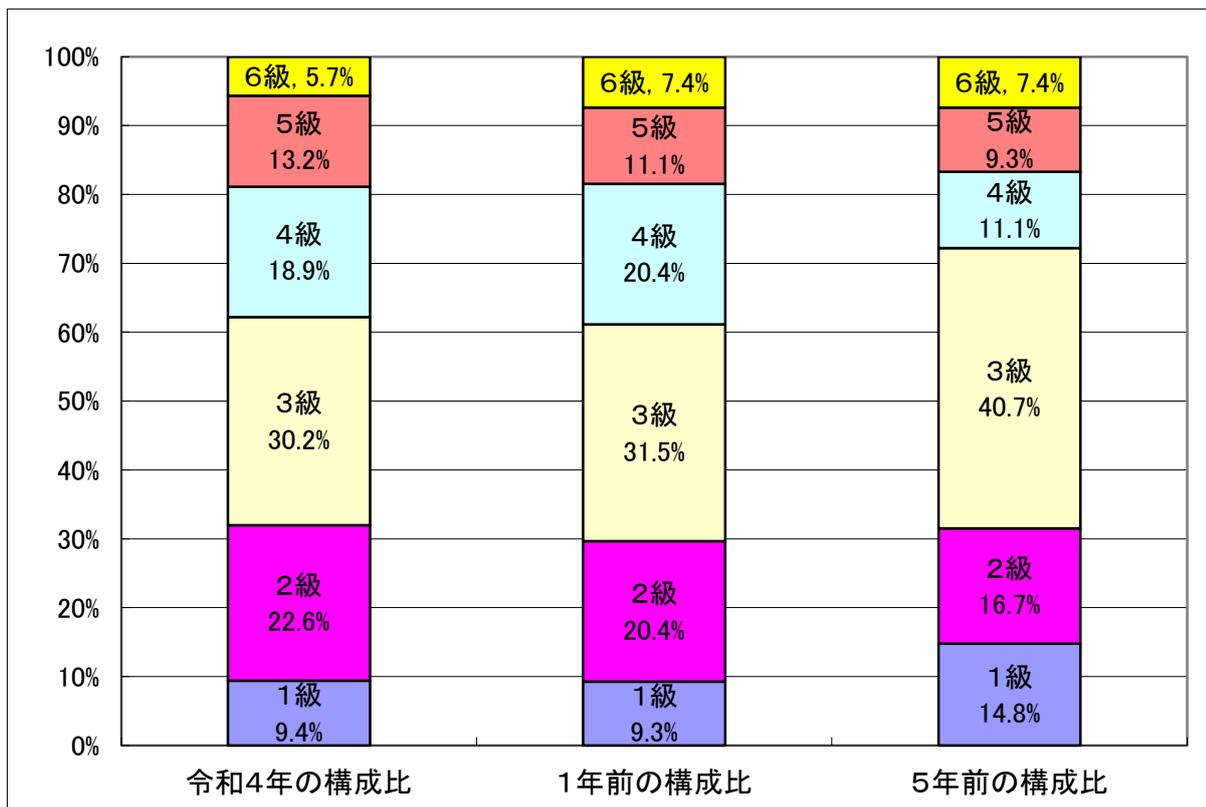
| 区 | 分 | 経験年数10年 | 経験年数20年 | 経験年数25年 | 経験年数30年 |
|-------|-----|----------|----------|----------|----------|
| 一般行政職 | 大学卒 | — | — | — | — |
| | 高校卒 | 230,300円 | 300,300円 | 351,300円 | 381,700円 |
| 技能労務職 | 高校卒 | 203,600円 | — | — | — |
| 教育職 | 大学卒 | — | — | — | — |

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（令和4年4月1日現在）

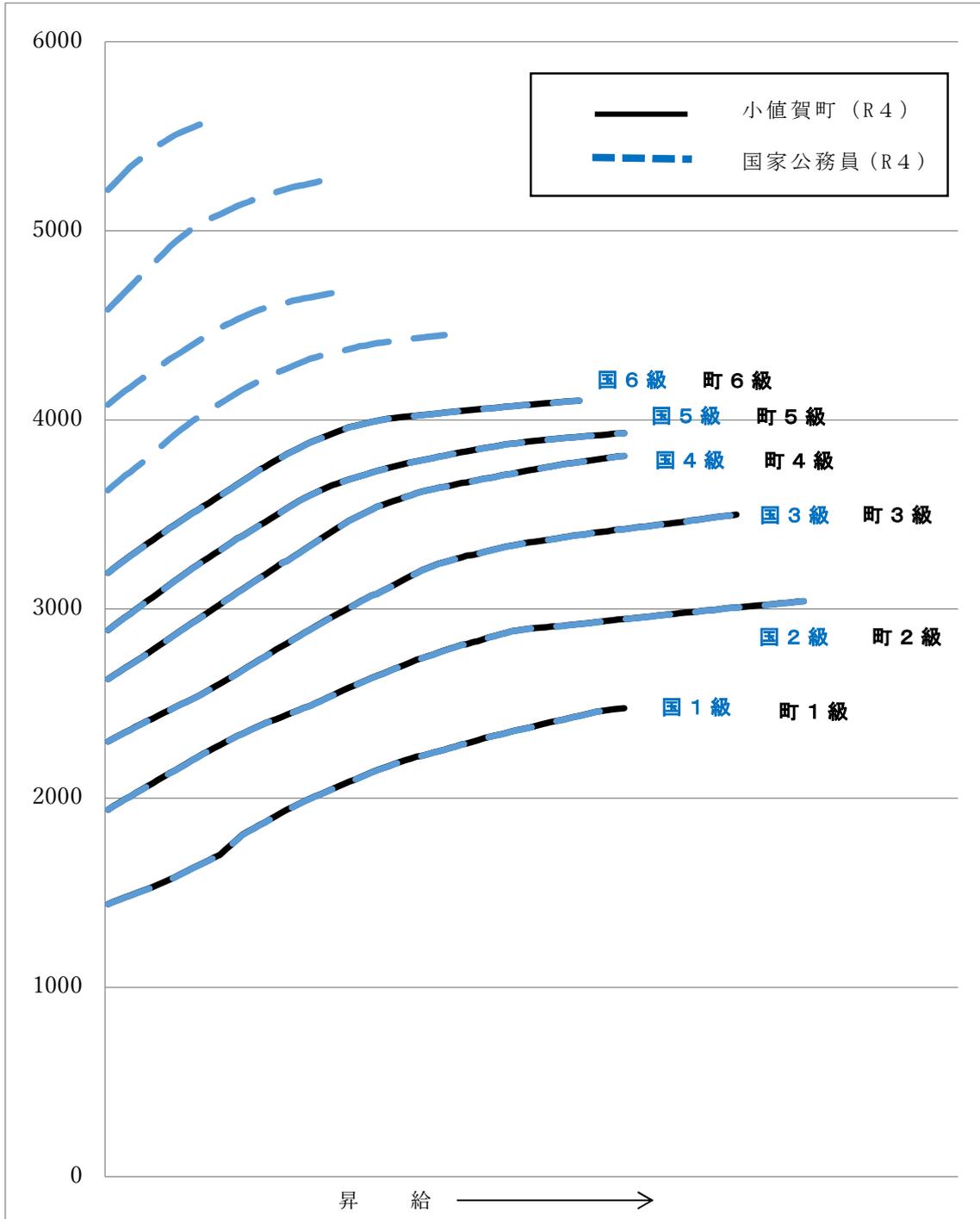
| 区分 | 標準的な職務内容 | 職員数 | 構成比 | 1号給の給料月額 | 最高号給の給料月額 |
|-----|---|-----|-------|----------|-----------|
| 1 級 | 1 主事、技師、保育士、教諭（中級職員）の職務 2 主事補、技師補、教諭（初級係員）の職務 | 5人 | 9.4% | 146,100円 | 247,600円 |
| 2 級 | 主事、技師、保育士、教諭（上級職員）の職務 | 12人 | 22.6% | 195,500円 | 304,200円 |
| 3 級 | 係長、主任、主査の職務 | 16人 | 30.2% | 231,500円 | 350,000円 |
| 4 級 | 班長、子ども園長、議会事務局長、農業委員会事務局長、教育次長、診療所事務長、空港管理事務所長、理事、会計管理者、福祉事務所長の職務 | 10人 | 18.9% | 264,200円 | 381,000円 |
| 5 級 | 課長、子ども園長、議会事務局長、農業委員会事務局長、教育次長、診療所事務長、空港管理事務所長、理事、会計管理者、福祉事務所長の職務 | 7人 | 13.2% | 289,700円 | 393,000円 |
| 6 級 | 課長、子ども園長、議会事務局長、農業委員会事務局長、教育次長、診療所事務長、空港管理事務所長、理事、会計管理者、福祉事務所長の職務 | 3人 | 5.7% | 319,200円 | 410,200円 |

- (注) 1 小値賀町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成18年に8級制から6級制に変更している。

(2) 国との給料表カーブ比較表（行政職（一））（令和4年4月1日現在）



(3) 昇給への人事評価の活用状況（小値賀町）

| | | | | |
|--------------------------------|-------------|---------------|-------------|---------------|
| 令和4年4月2日から令和5年4月1日 までにおける運用 | 管理職員 | | 一般職員 | |
| イ. 人事評価を活用している | ○ | | ○ | |
| 活用している昇給区分 | 昇給可能な 区分 | 昇給実績が ある区分 | 昇給可能な 区分 | 昇給実績が ある区分 |
| 上位、標準、下位の区分 | | | | |
| 上位、標準の区分 | | | | |
| 標準、下位の区分 | | | | |
| 標準の区分のみ（一律） | | ○ | | ○ |
| ロ. 人事評価を活用していない | | | | |
| 活用予定時期 | | | | |

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

| 小値賀町 | 長崎県 | 国 |
|--|--|--|
| 1人当たり平均支給額（令和3年度） 1,378 千円 | 1人当たり平均支給額（令和3年度） 1,611 千円 | — |
| （令和3年度支給割合） 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 （1.45）月分 （0.90）月分 | （令和3年度支給割合） 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 （1.45）月分 （0.90）月分 | （令和3年度支給割合） 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 （1.45）月分 （0.90）月分 |
| （加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～20% | （加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～20% 管理職加算 10～20% | （加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～20% 管理職加算 10～25% |

（注）（ ）内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況（一般行政職）（小値賀町）

| 令和4年度中における運用 | 管理職員 | | 一般職員 | |
|-----------------|----------|------------|----------|------------|
| イ. 人事評価を活用している | ○ | | ○ | |
| 活用している成績率 | 支給可能な成績率 | 支給実績がある成績率 | 支給可能な成績率 | 支給実績がある成績率 |
| 上位、標準、下位の成績率 | | | | |
| 上位、標準の成績率 | | | | |
| 標準、下位の成績率 | | | | |
| 標準の成績率のみ（一律） | | ○ | | ○ |
| ロ. 人事評価を活用していない | | | | |
| 活用予定時期 | | | | |

(2) 退職手当（令和4年4月1日現在）

| 小値賀町 | | | 国 | | |
|------------------------|-----------|-------------|---------------------------|-----------|-------------|
| （支給率） | 自己都合 | 応募認定・定年 | （支給率） | 自己都合 | 応募認定・定年 |
| 勤続20年 | 19.6695月分 | 24.586875月分 | 勤続20年 | 19.6695月分 | 24.586875月分 |
| 勤続25年 | 28.0395月分 | 33.27075月分 | 勤続25年 | 28.0395月分 | 33.27075月分 |
| 勤続35年 | 39.7575月分 | 47.709月分 | 勤続35年 | 39.7575月分 | 47.709月分 |
| 最高限度 | 47.709月分 | 47.709月分 | 最高限度 | 47.709月分 | 47.709月分 |
| その他の加算措置 | | | その他の加算措置 | | |
| 定年前早期退職特例措置 （割増率2%） | | | 定年前早期退職特例措置 （割増率2～45%） | | |
| 1人当たり平均支給額 | | | 1人当たり平均支給額 | | |
| | | 1,130千円 | | | 22,961千円 |

（注） 退職手当の1人当たり平均支給額は、○年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当（令和4年4月1日現在）

| | | | |
|------------------------|-----|---------|-----------|
| 支給実績（令和4年度決算） | | － 千円 | |
| 支給職員1人当たり平均支給年額（○年度決算） | | － 円 | |
| 支給対象地域 | 支給率 | 支給対象職員数 | 国の制度（支給率） |
| 地域手当なし | － % | － 人 | － % |

(4) 特殊勤務手当（令和4年4月1日現在）

| 支給実績（3年度決算） | | 161千円 | | |
|------------------------|---------------------|-------------------------------------|-----------------|------------------|
| 支給職員1人当たり平均支給年額（3年度決算） | | 26,833円 | | |
| 職員全体に占める手当支給職員の割合（3年度） | | 10.17% | | |
| 手当の種類（手当数） | | | | |
| 手当の名称 | 主な支給対象職員 | 主な支給対象業務 | 支給実績 （3年度決算） | 左記職員に対する支給 単価 |
| 廃棄物処理施設特殊作業手当 | し尿処理施設・ ごみ焼却施設職員 | し尿処理場・ご み焼却場の操業 労務の特殊作業 労務 | 1千円 | 日額1,000円 |
| 潜水作業手当 | | 潜水作業 | 10千円 | 日額1,000円 |
| 滞納処分手当 | | | 0千円 | 日額 500円 |
| 防疫等作業手当 | | | 0千円 | 日額1,000円 |
| 行路病（死） 人取扱手当 | | | 0千円 | 1件につき 1,000円 |
| 獣医師手当 | 獣医師 | 獣医業務 | 150千円 | 月額200,000円以内 |

(5) 時間外勤務手当

| | |
|----------------------|-----------|
| 支給実績（3年度決算） | 12,511千円 |
| 職員1人当たり平均支給年額（3年度決算） | 278,022千円 |
| 支給実績（2年度決算） | 9,715千円 |
| 職員1人当たり平均支給年額（2年度決算） | 157千円 |

（注） 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（3年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む

(6) その他の手当（令和4年4月1日現在）

| 手当名 | 内容及び支給単価 | 国の制度との異同 | 国の制度と異なる内容 | 支給実績 （3年度決算） | 支給職員1人当たり 平均支給年額 （3年度決算） |
|------|--|----------|------------|-----------------|--------------------------------|
| 扶養手当 | 扶養親族のある職員 に対して支給 ・配偶者 6,500円 ・子 10,000円 ・父母及び孫等 6,500円 ・16歳～22歳までの 子1人につき5,000円 加算 | 同じ | | 8,442千円 | 241,200円 |

| | | | | | |
|------------|--|----|--|---------|----------|
| 住居手当 | 借家又は仮間に居住し、家賃を払っている職員に支給 ・月額27,000円以下の家賃 家賃月額－16,000円 ・月額27,000円を超える家賃 （家賃月額－27,000円）×1/2＋11,000円 （最高28,000円） | 同じ | | 2,382千円 | 125,368円 |
| 通勤手当 | 通勤のため交通機関や自動車等を利用し、通勤距離が片道2km以上の職員に支給 ・1ヶ月あたりの運賃相当額（最高55,000円） ・交通用具利用者距離に応じて2,000円～ | 同じ | | 284千円 | 15,777円 |
| 管理職手当 | 管理又は監督の地位にある職員のうち、町長が任命権者と協議して指定するものについて、その特殊性に基き支給 ・課長級 40,000円 ・班長級 25,000円 | 同じ | | 6,945千円 | 365,526円 |
| 管理職員特別勤務手当 | 管理又は監督の地位にある職員が臨時又は緊急の必要その他の公務の運営の必要により勤務を要しない日に勤務した場合に支給 1回の勤務につき ・課長級 4,000円 ・班長級 3,000円 | 同じ | | 284千円 | 18,933円 |

5 特別職の報酬等の状況（令和4年4月1日現在）

| 区 分 | | 給 料 | | 月 額 | | 等 | |
|------------------|---------------------|--------------------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|---|--|
| 給 料 | 町 長 | 598,000 円 | () 円 | (参考) 類似団体における最高/最低額 | | | |
| | 副 町 長 | 495,000 円 | | 828,000 円 / 500,000 円 | 667,000 円 / 478,000 円 | | |
| 報 酬 | 議 長 | 255,000 円 | () 円 | 318,000 円 / 203,000 円 | | | |
| | 副 議 長 | 198,000 円 | | 258,000 円 / 130,000 円 | | | |
| | 議 員 | 180,000 円 | | 251,000 円 / 109,000 円 | | | |
| 期 末 手 当 | 町 長 副 町 長 | (3年度支給割合) 3.35 月分 | | | | | |
| | 議 長 副 議 長 議 員 | (3年度支給割合) 3.35 月分 | | | | | |
| 退 職 手 当 | 町 長 副 町 長 | (算定方式) | (1期の手当額) | (支給時期) | | | |
| | | 598千円×500/100×4年 495千円×300/100×4年 | 1,196万円 594万円 | 任期毎 任期毎 | | | |
| | 備 考 | | | | | | |

(注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

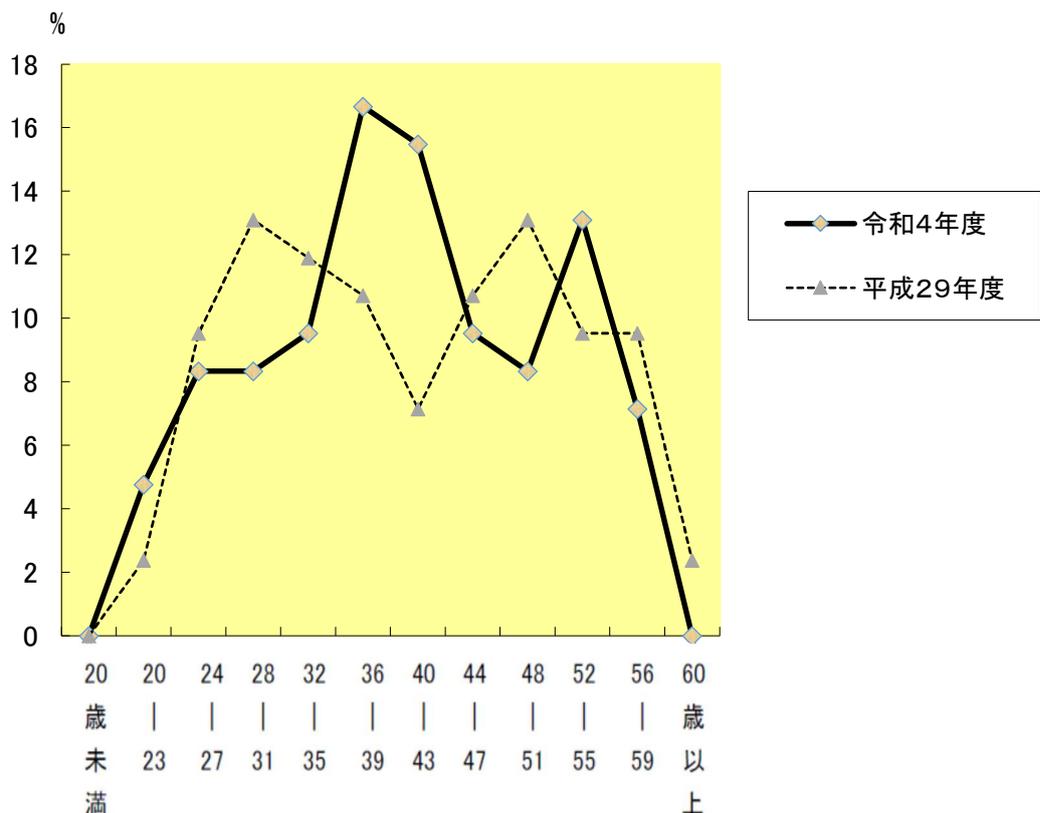
(各年4月1日現在)

| 部門 | 区分 | | 職員数 | | 対前年増減数 | 主な増減理由 |
|---------|--------|------|---------|------------------------------|--------|---|
| | | | 令和4年 | 令和3年 | | |
| 普通会計部門 | 一般行政部門 | 議会 | 2 | 2 | 0 | 人事異動に伴う欠員不補充 |
| | | 総務 | 11 | 13 | △2 | |
| | | 税務 | 3 | 3 | 0 | |
| | | 農林水産 | 9 | 8 | 1 | |
| | | 商工 | 3 | 3 | 0 | |
| 土木 | | 3 | 3 | 0 | | |
| 民生 | 6 | 7 | △1 | 退職に伴う欠員不補充 前年度欠員補充、業務改善の増 | | |
| 衛生 | 10 | 8 | 2 | | | |
| | | 計 | 47 | 47 | 0 | <参考> 人口1万当たり職員数 206.04人 (類似団体の人口1万当たりの職員数 196.63人) |
| | | 教育部門 | 14 | 12 | 2 | 欠員補充の増 |
| | | 消防部門 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 小計 | 61 | 59 | 2 | <参考> 人口1万人当たり職員数 267.42人 (類似団体の人口1万当たりの職員数 232.09人) |
| 公営企業等部門 | 病院 | | 15 | 16 | △1 | 退職に伴う欠員不補充 |
| | 水道 | | 1 | 1 | | |
| | 下水道 | | 1 | 1 | | |
| | 交通 | | 5 | 5 | | |
| | その他 | | 2 | 2 | | |
| | | 小計 | 24 | 25 | △1 | |
| | | 合計 | 85 | 84 | 1 | <参考> 人口1万当たり職員数 372.64人 |
| | | | [105] | [105] | [0] | |

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況 (令和4年4月1日現在)



| | | | | | | | | | | | | | |
|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|---------|
| 区 分 | 20歳 未 満 | 20歳 23歳 | 24歳 27歳 | 28歳 31歳 | 32歳 35歳 | 36歳 39歳 | 40歳 43歳 | 44歳 47歳 | 48歳 51歳 | 52歳 55歳 | 56歳 59歳 | 60歳 以 上 | 計 |
| 職員数 | 人 0 | 人 4 | 人 7 | 人 7 | 人 8 | 人 14 | 人 13 | 人 8 | 人 7 | 人 11 | 人 6 | 人 0 | 人 85 |

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

| 部門別 | 年 度 | | | | | | 過去5年間の増減数 (率) |
|----------|-------|-------|------|------|------|------|------------------|
| | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | |
| 一般行政 | 51 | 53 | 49 | 49 | 47 | 47 | △4 (7.8%) |
| 教育 | 9 | 9 | 11 | 13 | 12 | 14 | 5 (55.5%) |
| 消防 | — | — | — | — | — | — | — (%) |
| 普通会計計 | 60 | 62 | 60 | 62 | 59 | 61 | 1 (10.0%) |
| 公営企業等会計計 | 24 | 23 | 24 | 25 | 25 | 24 | 0 (%) |
| 総合計 | 84 | 85 | 84 | 87 | 84 | 85 | 1 (1.2%) |

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

7 公営企業職員の状況

(1) 簡易水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

| 区分 | 総費用 A | 純損益又は 実質収支 | 職員給与費 B | 総費用に占める 職員給与費比率 B/A |
|-----|--------------|---------------|--------------|---------------------------|
| 3年度 | 千円 44,049 | 千円 1,386 | 千円 15,759 | % 35.77 |

| 区分 | 職員数 A | 給 与 費 | | | | 一人当たり 給与費 B/A | (参考) 市町村平均 一人当たり給与費 |
|-----|----------|-------------|-------------|-------------|--------------|------------------|------------------------|
| | | 給 料 | 職員手当 | 期末・勤勉手当 | 計 B | | |
| 3年度 | 人 2 | 千円 7,356 | 千円 1,051 | 千円 3,052 | 千円 11,459 | 千円 5,730 | 千円 6,028 |

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
 2 職員数については、令和4年3月31日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））を含み、会計年度任用職員を含まない。
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

イ 特記事項

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和4年4月1日現在）

| 区分 | 平均年齢 | 基本給 | 平均月収額 |
|------|--------|----------|----------|
| 小値賀町 | 44.0 歳 | 352,608円 | 479,788円 |
| 団体平均 | 45.5 歳 | 355,492円 | 501,390円 |

- (注) 1 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。
 2 平均年齢の団体平均は、会計年度任用職員を含んで算出している。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

| 小値賀町 | 団体平均等 |
|---|--|
| 1人当たり平均支給額（令和3年度） 1,526 千円 | 1人当たり平均支給額（令和3年度） 1,457 千円 |
| （令和3年支給割合） 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 （1.45）月分 （0.90）月分 | （令和3年度支給割合） 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 （1.45）月分 （0.90）月分 |
| （加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 | （加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 |

- (注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（令和4年4月1日現在）

一般職と同様。

ウ 地域手当（令和4年4月1日現在）

支給なし。

エ 特殊勤務手当（令和4年4月1日現在）

| | |
|--------------------------|--------|
| 支給実績（3年度決算） | 0 千円 |
| 支給職員1人当たり平均支給年額（3年度決算） | 0 円 |
| 職員全体に占める手当支給職員の割合（令和3年度） | 0 % |
| 手当の種類 | 一般職と同様 |

オ 時間外勤務手当

| | |
|----------------------|--------|
| 支給実績（令和3年度） | 208 千円 |
| 職員1人当たり平均支給年額（3年度決算） | 208 千円 |

（注）1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（令和3年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当（令和4年4月1日現在）

| 手当名 | 内容及び支給単価 | 一般行政職の制度との異動 | 一般行政職の制度と異なる内容 | 支給実績（令和3年度決算） | 支給職員1人当たり平均支給年額（令和3年度決算） |
|------|--|--------------|----------------|---------------|--------------------------|
| 扶養手当 | 扶養親族のある職員に対して支給 ・配偶者 6,500円 ・子 10,000円 ・父母及び孫等 6,500円 ・16歳～22歳までの子1人につき5,000円加算 | 同じ | | 543千円 | 271,500円 |
| 住居手当 | 借家又は仮間に居住し、家賃を払っている職員に支給 ・月額27,000円以下の家賃 家賃月額－16,000円 ・月額27,000円を超える家賃 (家賃月額－27,000円) ×1/2＋11,000円 (最高28,000円) | 同じ | | 0千円 | 0円 |

| | | | | | |
|-----------|---|----|--|-------|----------|
| 通勤手当 | 通勤のため交通機関や自動車等を利用し、通勤距離が片道2km以上の職員に支給 ・1ヶ月あたりの運賃相当額(最高55,000円) ・交通用具利用者距離に応じて2,000円～ | 同じ | | 0千円 | 0円 |
| 管理職手当 | 管理又は監督の地位にある職員のうち、町長が任命権者と協議して指定するものについて、その特殊性に基き支給 ・課長級 40,000円 ・班長級 25,000円 | 同じ | | 300千円 | 300,000円 |
| 管理職特別勤務手当 | 管理又は監督の地位にある職員が臨時又は緊急の必要その他の公務の運営の必要により勤務を要しない日に勤務した場合に支給 1回の勤務につき ・課長級 4,000円 ・班長級 3,000円 | | | 0千円 | 0円 |

(2) 下水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

| 区分 | 総費用 A | 純損益又は 実質収支 | 職員給与費 B | 総費用に占める 職員給与費比率 B/A |
|-----|--------------|---------------|-------------|---------------------------|
| 3年度 | 千円 47,856 | 千円 506 | 千円 3,898 | % 8.15 |

| 区分 | 職員数 A | 給 与 費 | | | | 一人当たり 給与費 B/A | (参考) 市町村平均 一人当たり給与費 |
|-----|----------|-------------|-----------|-----------|-------------|------------------|------------------------|
| | | 給 料 | 職員手当 | 期末・勤勉手当 | 計 B | | |
| 3年度 | 人 1 | 千円 2,060 | 千円 150 | 千円 764 | 千円 2,974 | 千円 2,974 | 千円 5,920 |

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数については、令和4年3月31日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))を含み、会計年度任用職員を含まない。
3 給与費については、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

イ 特記事項

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和4年4月1日現在）

| 区 分 | 平均年齢 | 基本給 | 平均月収額 |
|---------|--------|----------|----------|
| 小値賀町 | 28.9 歳 | 209,518円 | 273,190円 |
| 団 体 平 均 | 43.9 歳 | 331,629円 | 493,022円 |

(注) 1 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

2 平均年齢の団体平均は、会計年度任用職員を含んで算出している。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

| 小値賀町 | 団体平均等 |
|---|--|
| 1人当たり平均支給額（令和3年度） 764 千円 | 1人当たり平均支給額（令和3年度） 1,434 千円 |
| （令和3年支給割合） 期末手当 勤勉手当 2.55 月分 1.90 月分 （1.45）月分 （0.90）月分 | （令和3年度支給割合） 期末手当 勤勉手当 2.55 月分 1.90 月分 （1.45）月分 （0.90）月分 |
| （加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 | （加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 |

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（令和4年4月1日現在）

一般職と同様。

ウ 地域手当（令和4年4月1日現在）

支給なし。

エ 特殊勤務手当（令和4年4月1日現在）

| | |
|--------------------------|--------|
| 支給実績（3年度決算） | 0 千円 |
| 支給職員1人当たり平均支給年額（3年度決算） | 0 円 |
| 職員全体に占める手当支給職員の割合（令和3年度） | 0 % |
| 手当の種類 | 一般職と同様 |

オ 時間外勤務手当

| | |
|----------------------|--------|
| 支給実績（令和3年度） | 150 千円 |
| 職員1人当たり平均支給年額（3年度決算） | 150 千円 |

(注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（令和3年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当（令和4年4月1日現在）

| 手当名 | 内容及び支給単価 | 一般行政職の制度との異動 | 一般行政職の制度と異なる内容 | 支給実績 (令和3年度決算) | 支給職員1人当たり平均支給年額 (令和3年度決算) |
|-----------|--|--------------|----------------|-------------------|------------------------------|
| 扶養手当 | <p>扶養親族のある職員に対して支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配偶者 6,500円 ・子 10,000円 ・父母及び孫等6,500円 ・16歳～22歳までの子1人につき5,000円加算 | 同じ | | 0千円 | 0円 |
| 住居手当 | <p>借家又は仮間に居住し、家賃を払っている職員に支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月額27,000円以下の家賃 家賃月額－16,000円 ・月額27,000円を超える家賃 (家賃月額－27,000円) ×1/2+11,000円 (最高28,000円) | 同じ | | 0千円 | 0円 |
| 通勤手当 | <p>通勤のため交通機関や自動車等を利用し、通勤距離が片道2km以上の職員に支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1ヶ月あたりの運賃相当額(最高55,000円) ・交通用具利用者距離に応じて2,000円～ | 同じ | | 0千円 | 0円 |
| 管理職手当 | <p>管理又は監督の地位にある職員のうち、町長が任命権者と協議して指定するものについて、その特殊性に基き支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課長級 40,000円 ・班長級 25,000円 | 同じ | | 0千円 | 0円 |
| 管理職特別勤務手当 | <p>管理又は監督の地位にある職員が臨時又は緊急の必要その他の公務の運営の必要により勤務を要しない日に勤務した場合に支給 1回の勤務につき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課長級 4,000円 ・班長級 3,000円 | | | 0千円 | 0円 |

(3) 渡船事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

| 区分 | 総費用 A | 純損益又は 実質収支 | 職員給与費 B | 総費用に占める 職員給与費比率 B/A |
|-----|--------------|---------------|--------------|---------------------------|
| 3年度 | 千円 60,513 | 千円 5,761 | 千円 43,750 | % 72.3 |

| 区分 | 職員数 A | 給 与 費 | | | | 一人当たり 給与費 B/A | (参考) 市町村平均 一人当たり給与費 |
|-----|----------|--------------|-------------|-------------|--------------|------------------|------------------------|
| | | 給 料 | 職員手当 | 期末・勤勉手当 | 計 B | | |
| 3年度 | 人 5 | 千円 18,011 | 千円 1,529 | 千円 7,229 | 千円 26,769 | 千円 5,354 | 千円 6,050 |

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
 2 職員数については、令和4年3月31日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））を含み、会計年度任用職員を含まない。
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

イ 特記事項

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和4年4月1日現在）

| 区分 | 平均年齢 | 基本給 | 平均月収額 |
|------|--------|----------|----------|
| 小値賀町 | 50.4 歳 | 331,503円 | 451,992円 |
| 団体平均 | 48.4 歳 | 313,231円 | 501,902円 |

- (注) 1 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。
 2 平均年齢の団体平均は、会計年度任用職員を含んで算出している。
 3 海事職給与表適用者分で算出している。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

| 小値賀町 | 団体平均等 |
|---|--|
| 1人当たり平均支給額（令和3年度） 1,446 千円 | 1人当たり平均支給額（令和3年度） 1,287 千円 |
| (令和3年支給割合) 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 (1.45)月分 (0.90)月分 | (令和3年度支給割合) 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 (1.45)月分 (0.90)月分 |
| (加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 | (加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 |

- (注) 1 ()内は、再任用職員に係る支給割合である。
 2 海事職給与表適用者分で算出している。

イ 退職手当（令和4年4月1日現在）

一般職と同様。

ウ 地域手当（令和4年4月1日現在）

支給なし。

エ 特殊勤務手当（令和4年4月1日現在）

| | |
|--------------------------|--------|
| 支給実績（3年度決算） | 0 千円 |
| 支給職員1人当たり平均支給年額（3年度決算） | 0 円 |
| 職員全体に占める手当支給職員の割合（令和3年度） | 0 % |
| 手当の種類 | 一般職と同様 |

オ 時間外勤務手当

| | |
|----------------------|--------|
| 支給実績（令和3年度） | 479 千円 |
| 職員1人当たり平均支給年額（3年度決算） | 160 千円 |

（注）1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（令和3年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当（令和4年4月1日現在）

| 手当名 | 内容及び支給単価 | 一般行政職の制度との異動 | 一般行政職の制度と異なる内容 | 支給実績（令和3年度決算） | 支給職員1人当たり平均支給年額（令和3年度決算） |
|------|--|--------------|----------------|---------------|--------------------------|
| 扶養手当 | 扶養親族のある職員に対して支給 ・配偶者 6,500円 ・子 10,000円 ・父母及び孫等 6,500円 ・16歳～22歳までの子1人につき5,000円加算 | 同じ | | 654千円 | 218,000円 |
| 住居手当 | 借家又は仮間に居住し、家賃を払っている職員に支給 ・月額27,000円以下の家賃 家賃月額－16,000円 ・月額27,000円を超える家賃 (家賃月額－27,000円) ×1/2＋11,000円 (最高28,000円) | 同じ | | 48千円 | 48,000円 |

| | | | | | |
|--------|---|----|--|-------|----------|
| 通勤手当 | 通勤のため交通機関や自動車等を利用し、通勤距離が片道2km以上の職員に支給 ・1ヶ月あたりの運賃相当額(最高55,000円) ・交通用具利用者距離に応じて2,000円～ | 同じ | | 48千円 | 24,000円 |
| 管理職手当 | 管理又は監督の地位にある職員のうち、町長が任命権者と協議して指定するものについて、その特殊性に基き支給 ・課長級 40,000円 ・班長級 25,000円 | 同じ | | 300千円 | 300,000円 |
| 休日出勤手当 | 管理又は監督の地位にある職員が臨時又は緊急の必要その他の公務の運営の必要により勤務を要しない日に勤務した場合に支給 1回の勤務につき ・課長級 4,000円 ・班長級 3,000円 | | | 0千円 | 0円 |

(4) 国民健康保険診療所事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

| 区分 | 総費用 A | 純損益又は 実質収支 | 職員給与費 B | 総費用に占める 職員給与費比率 B/A |
|-----|----------|---------------|------------|---------------------------|
| | 千円 | 千円 | 千円 | % |
| 3年度 | 667,632 | 38,419 | 129,302 | 19.37 |

| 区分 | 職員数 A | 給 与 費 | | | | 一人当たり 給与費 B/A | (参考) 市町村平均 一人当たり給与費 |
|-----|----------|--------|--------|---------|---------|------------------|------------------------|
| | | 給 料 | 職員手当 | 期末・勤勉手当 | 計 B | | |
| | 人 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 3年度 | 16 | 74,796 | 24,447 | 28,539 | 127,782 | 7,986 | 7,080 |

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数については、令和4年3月31日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))を含み、会計年度任用職員を含まない。
3 給与費については、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

イ 特記事項

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和4年4月1日現在）

| 区 分 | 平均年齢 | 基本給 | 平均月収額 |
|---------|--------|----------|----------|
| 小値賀町 | 44.9 歳 | 396,985円 | 483,990円 |
| 団 体 平 均 | 42.8 歳 | 328,525円 | 586,067円 |

(注) 1 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

2 平均年齢の団体平均は、会計年度任用職員を含んで算出している。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

| 小値賀町 | 団体平均等 |
|---|--|
| 1人当たり平均支給額（令和3年度） 1,368 千円 | 1人当たり平均支給額（令和3年度） 1,414 千円 |
| (令和3年支給割合) 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 (1.45)月分 (0.90)月分 | (令和3年度支給割合) 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 (1.45)月分 (0.90)月分 |
| (加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 | (加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 |

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（令和4年4月1日現在）

一般職と同様。

ウ 地域手当（令和4年4月1日現在）

支給なし。

エ 特殊勤務手当（令和4年4月1日現在）

| 支給実績（3年度決算） | | 12,097千円 | | |
|--------------------------|----------|--------------|-----------------|------------------|
| 支給職員1人当たり平均支給年額（3年度決算） | | 1,008,067円 | | |
| 職員全体に占める手当支給職員の割合（令和3年度） | | 75.0% | | |
| 手当の種類 | | | | |
| 手当の名称 | 主な支給対象職員 | 主な支給対象業務 | 支給実績 (3年度決算) | 左記職員に対する支給 単価 |
| 夜間看護手当 | 看護師・准看護師 | 夜間看護業務 | 4,497千円 | 日額7,300円 |
| 看護業務時間 外往診手当 | 看護師・准看護師 | 看護業務 | 0千円 | 1件につき 1,000円 |
| 放射線取扱業 務手当 | 放射線技師 | 放射線の照射作 業 | 0千円 | 月額50,000円 |
| 医師手当 | 医師 | 診療業務 | 7,600千円 | 月額400,000円以内 |

オ 時間外勤務手当

| | |
|----------------------|----------|
| 支給実績（令和3年度） | 2,828 千円 |
| 職員1人当たり平均支給年額（3年度決算） | 236 千円 |

- (注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。
 2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（令和3年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当（令和4年4月1日現在）

| 手当名 | 内容及び支給単価 | 一般行政職の制度との異動 | 一般行政職の制度と異なる内容 | 支給実績（令和3年度決算） | 支給職員1人当たり平均支給年額（令和3年度決算） |
|-------|--|--------------|----------------|---------------|--------------------------|
| 扶養手当 | 扶養親族のある職員に対して支給 <ul style="list-style-type: none"> ・ 配偶者 6,500円 ・ 子 10,000円 ・ 父母及び孫等6,500円 ・ 16歳～22歳までの子1人につき5,000円加算 | 同じ | | 2,274千円 | 284,250円 |
| 住居手当 | 借家又は仮間に居住し、家賃を払っている職員に支給 <ul style="list-style-type: none"> ・ 月額27,000円以下の家賃 家賃月額－16,000円 ・ 月額27,000円を超える家賃 (家賃月額－27,000円) ×1/2+11,000円 (最高28,000円) | 同じ | | 362千円 | 181,200円 |
| 通勤手当 | 通勤のため交通機関や自動車等を利用し、通勤距離が片道2km以上の職員に支給 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1ヶ月あたりの運賃相当額(最高55,000円) ・ 交通用具利用者距離に応じて2,000円～ | 同じ | | 213千円 | 42,528円 |
| 管理職手当 | 管理又は監督の地位にある職員のうち、町長が任命権者と協議して指定するものについて、その特殊性に基き支給 <ul style="list-style-type: none"> ・ 課長級 40,000円 ・ 班長級 25,000円 | 同じ | | 1,879千円 | 469,800円 |

| | | | | | |
|-----------|---|----|--|---------|------------|
| 管理職特別勤務手当 | 管理又は監督の地位にある職員が臨時又は緊急の必要その他の公務の運営の必要により勤務を要しない日に勤務した場合に支給 1回の勤務につき ・課長級 4,000円 ・班長級 3,000円 | 同じ | | 121千円 | 40,333円 |
| 宿日直手当 | 宿直勤務又は日直勤務を命ぜられた職員 | 同じ | | 4,673千円 | 2,336,250円 |